

埼玉県における 地域連携と連携教育(人材育成)の実践と課題 ～問題解決の糸口を探る～



「地域包括ケアシステム」を通じた「地域共生社会」の構築・実現・充実に向けて、埼玉県内で取り組まれている「多職種連携」・「地域連携」の実践紹介と課題解決の糸口を探る議論を展開します。

また、地域連携の充実・発展のためには、実践者の連携力育成・強化が必要であり、埼玉県内の学部学生および実践者の連携教育プログラムの実践・導入・展開方法等について議論を展開します。

シンポジウムⅠ 地域連携（多職種連携）の 実践と課題

シンポジウムⅡ 連携力を有する人材育成

2019 **3/10** 日

会場 埼玉県立大学 講堂

12:00

12:30～12:55

13:00～17:00

開場

シンポジウム前トピック講座

シンポジウム

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地 ◆東武スカイツリーライン「せんげん台駅」西口からバス5分（徒歩20分）

主催：埼玉県立大学 地域産学連携センター
彩の国連携力育成プロジェクト(埼玉県立大学・埼玉医科大学・城西大学・日本工業大学・埼玉県)

後援(予定)：埼玉県医師会、埼玉県歯科医師会、埼玉県薬剤師会、埼玉県看護協会、埼玉県栄養士会、埼玉県理学療法士会、埼玉県作業療法士会、埼玉県介護支援専門員協会、埼玉県社会福祉士会、埼玉県社会福祉協議会

埼玉県立大学20周年記念 彩の国連携力育成シンポジウム



12:30 シンポジウム前トピック講座

「地域連携の課題発見・意見集約のためのワークショップ手法」

米岡裕美氏 埼玉医科大学教養教育・講師

13:00 開会あいさつ 田中 滋

埼玉県立大学 理事長

星 文彦

埼玉県立大学地域産学連携センター・所長

13:10 シンポジウム I

地域連携（多職種）の実績と課題

座長 柴崎智美氏 埼玉医科大学医療人育成支援センター、地域医学推進センター・准教授

田口孝行氏 埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科・教授

シンポジスト

「坂戸鶴ヶ島における在宅医療拠点の連携実践と課題」

清野恵理子氏 坂戸鶴ヶ島医師会 在宅医療相談室・室長、看護師・主任介護支援専門員

「所沢市における在宅医療拠点の連携実践と課題」

伊藤里美氏 所沢市医療介護連携支援センター・所長、看護師・主任介護支援専門員・社会福祉士

「狭山市における地域連携実践と課題」

遠藤一博氏 狭山市医師会・副会長、前埼玉県医師会・理事、医師

「地域包括ケア推進を応援する地域リハの立場からの
連携実践と課題」

岡持利亘氏 埼玉県地域リハ・ケア サポートセンター霞ヶ関南病院・センター長、理学療法士

15:00 シンポジウム II 連携力を有する人材育成

座長 星 文彦氏 埼玉県立大学地域産学連携センター・所長
埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科・教授
細谷 治氏 城西大学薬学部薬学科・准教授

シンポジスト

●学部学生の連携力育成教育の実践

「彩の国連携力育成プロジェクトによる
大学が連携した連携力育成教育の実践」

新井利民氏 埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科・准教授

「建築系学生の連携力育成教育への関わり」

勝木祐仁氏 日本工業大学建築学部建築学科生活環境デザインコース・准教授

●実践者の連携力育成教育の実践

「実践者の連携力育成の取り組み

～埼玉県立大学IPW総合課程～

横山恵子氏 埼玉県立大学地域産学連携センター・副所長
埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科・教授

「実践現場が連携した連携力育成教育の実践」

酒本隆敬氏 特別養護老人ホーム 古樹苑爽風館・施設長

16:45 閉会あいさつ 萱場一則 埼玉県立大学 学長

お申込方法

●PC申込フォーム

<https://business.form-mailer.jp/fms/af91e62095011>

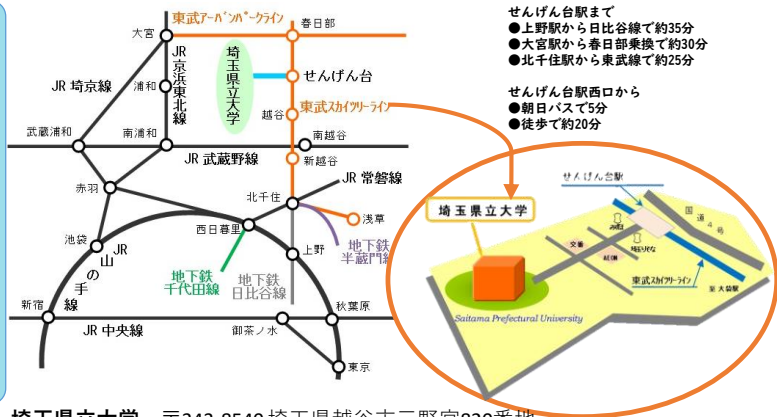
●スマートフォン QRコード →



下記申込書をEメールかFAXで送信

●Eメール edec@spu.ac.jp

●FAX 048-973-4807



2019/3/10 彩の国連携力育成シンポジウム 申込書

ふりがな お名前	
職業	
所属名	
TEL	
FAX	
Email	